

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月21日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-1-3-12
事務事業名 介護サービス適正実施指導事務事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	高齢福祉課
	一般	01-030104014	細々目名	係等名	介護保険係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	1	高齢者保健福祉の充実		
	基本事業名	3	自立の促進と社会参加		

事業概要 実施内容	介護相談員3名を委嘱、各々市内の特別養護老人ホームを定期的に訪問し、入所者の相談等に応じる。 月毎に報告書 報償費支出				
根拠法令等	本宮市介護保険相談員事業実施要綱	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 19 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	700,000 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	700,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		被保険者 (市内特老ホーム入所者)	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	市内の特別養護老人ホームを3人の介護相談員が定期的に訪問し、利用者の相談等に応じる。	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標 (1) 名称 式	相談訪問施設 箇所
		指標 (2) 名称 式	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	利用者の意見等を第三者の立場で聞き取り、サービスの質的な向上を図る。	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標 (1) 名称 式	訪問実施回数 回
		指標 (2) 名称 式	
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 介護サービス (施設入所者) の質の向上。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	19 年度 (最終目標)	
指標	活動指標 (1)	箇所			2	0	2	
	活動指標 (2)							
	成果指標 (1)	回			70	0	70	
	成果指標 (2)							
投入量	事業費	国・県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円			700		700
	事業費計 (A)	千円			700	0	700	
	職員数	人				0.1	0	0.1
	人件費	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			837	0	837	
総事業費 (A+B)		千円			1,537	0	1537	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
平成18年度の制度改正により「地域包括支援センター」が設置され、各種介護相談も包括的にセンターが受けることとなり、従前の相談員の活動が限定的なものとなってきた。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？
特に無し。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
本事業の遂行で、高齢者保健福祉の充実に結びつく。	介護保険制度の保険者としての事業。	介護保険制度の保険者としての事業。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
特定施設への定期的な訪問。	特定の施設への定期的な訪問に対する経費に比較して、特段の効果が見込まれない状況になってきた。	類似事業は無い。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
平成20年度は予算化しない。	係員数も決まっているなかで、削減余地は無い。	受益者負担は無し。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 有効性・効率性の検討により、平成20年度は予算化せず。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要 																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策 																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 評価結果の根拠と理由 																					
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項 																						